

# 日本から発信した業務シナリオ IHE放射線治療

## Enterprise Schedule Integration Profile

塚本 信宏

:埼玉医大 国際医療センター 放射線腫瘍科



Integrating the Healthcare Enterprise

# 放射線治療機器情報連携

病院情報システム  
電子カルテ  
(HIS)

放射線治療部門  
システム  
(OIS)

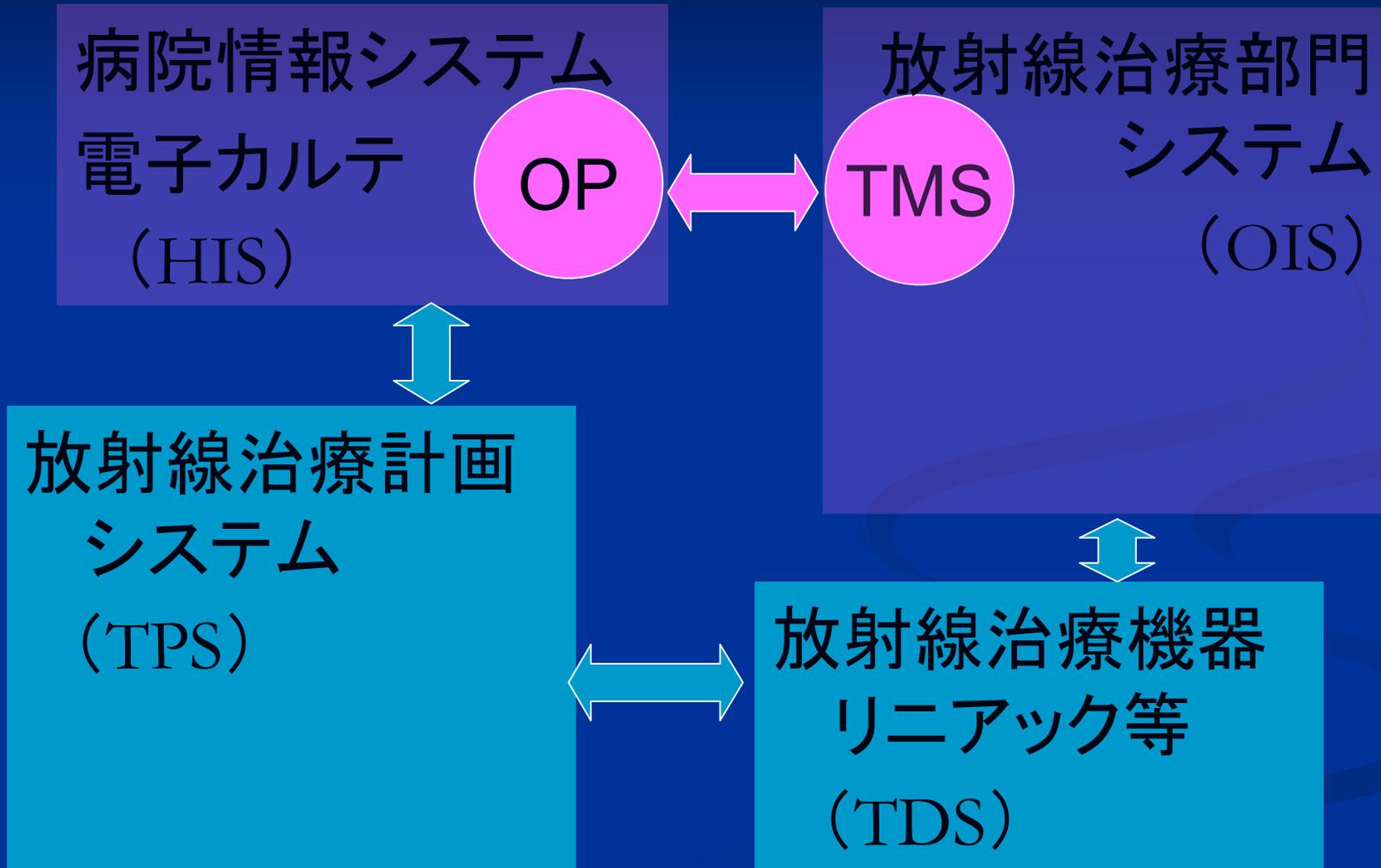


放射線治療計画  
システム  
(TPS)



放射線治療機器  
リニアック等  
(TDS)

# 放射線治療機器情報連携



# 照射スケジュールの連携法

## 照射予定を

### 1) HISから発行、治療RISで受ける

オーダーの流れが上から下へ一方向で統一  
的であるが、予定変更の際し、必ずHISから操  
作する必要がある

### 2) 治療RISで発行、HISで受ける

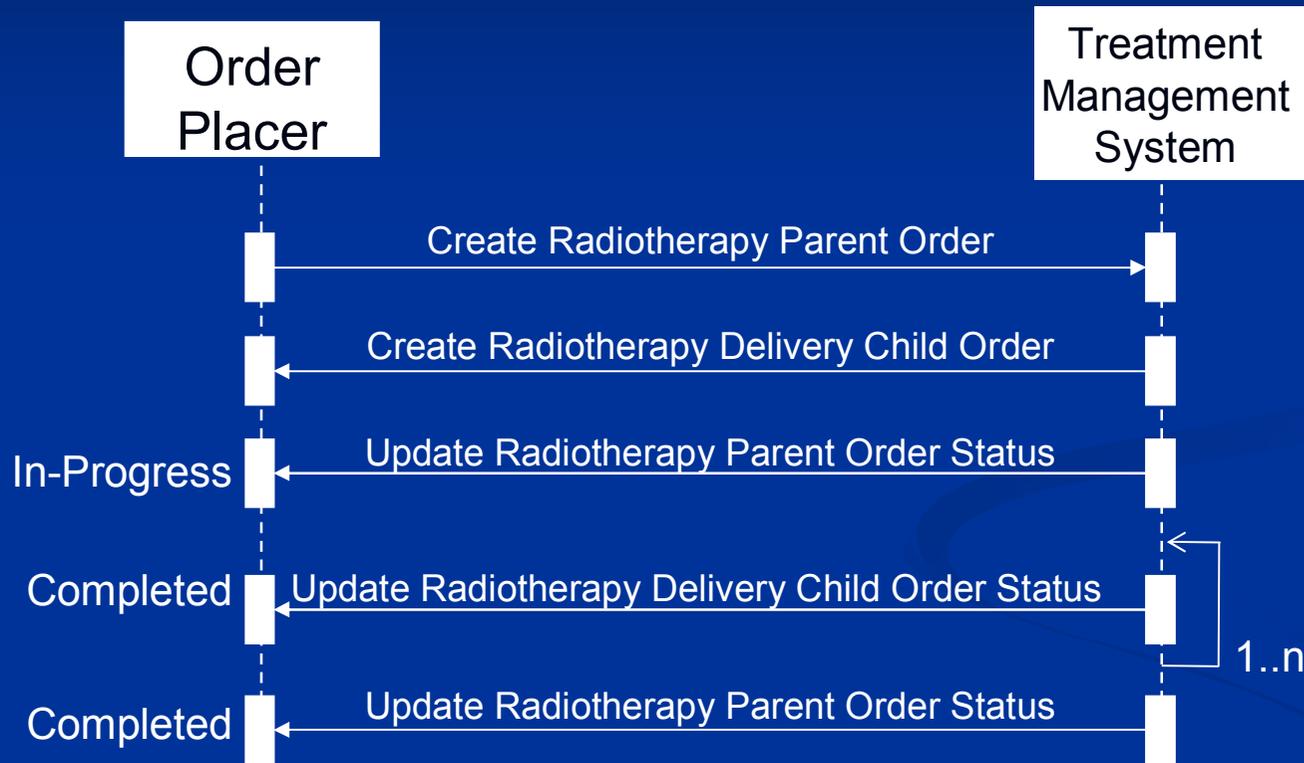
照射予定は、治療RISから変更できると操作  
性は業務フローと合うが、オーダーの流れが反  
対になる

# Enterprise Schedule Integration Profile



# Normal Process Flow

## Issue Order from OP



OPから放射線治療オーダーが発行され、日々の照射に当たる子オーダーがTMSから返される。照射ごとに実施情報をOPに返し、進捗を知らせる

# IHE-RO関連業務シナリオ

## IHE-RO Integration Profile

完結した業務シナリオ

A) Normal Treatment Planning-Simple

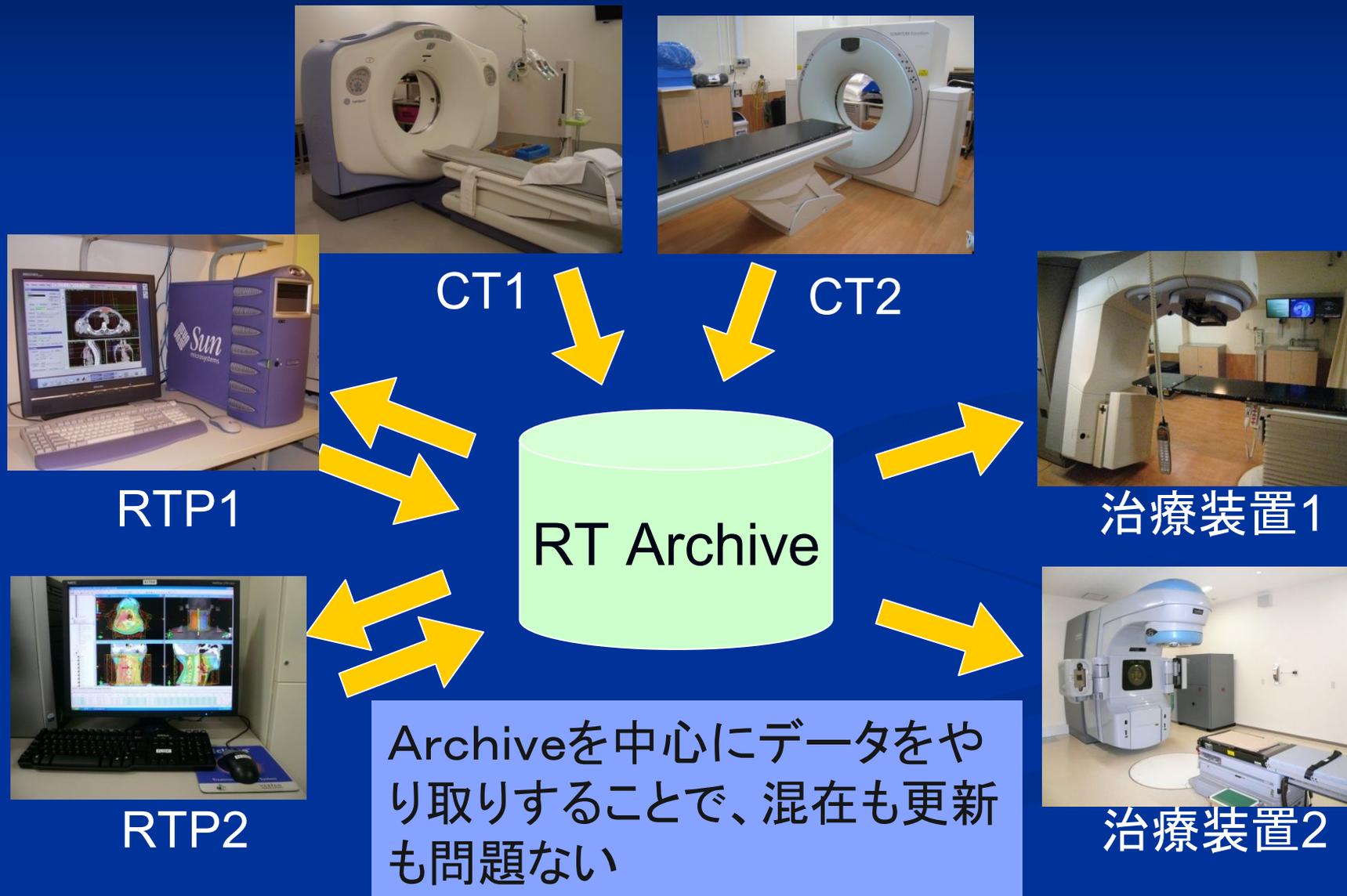
B) Multimodality Registration for Radiation  
Oncology

C) Treatment Delivery Workflow

日本提案: パブリックコメント受付中

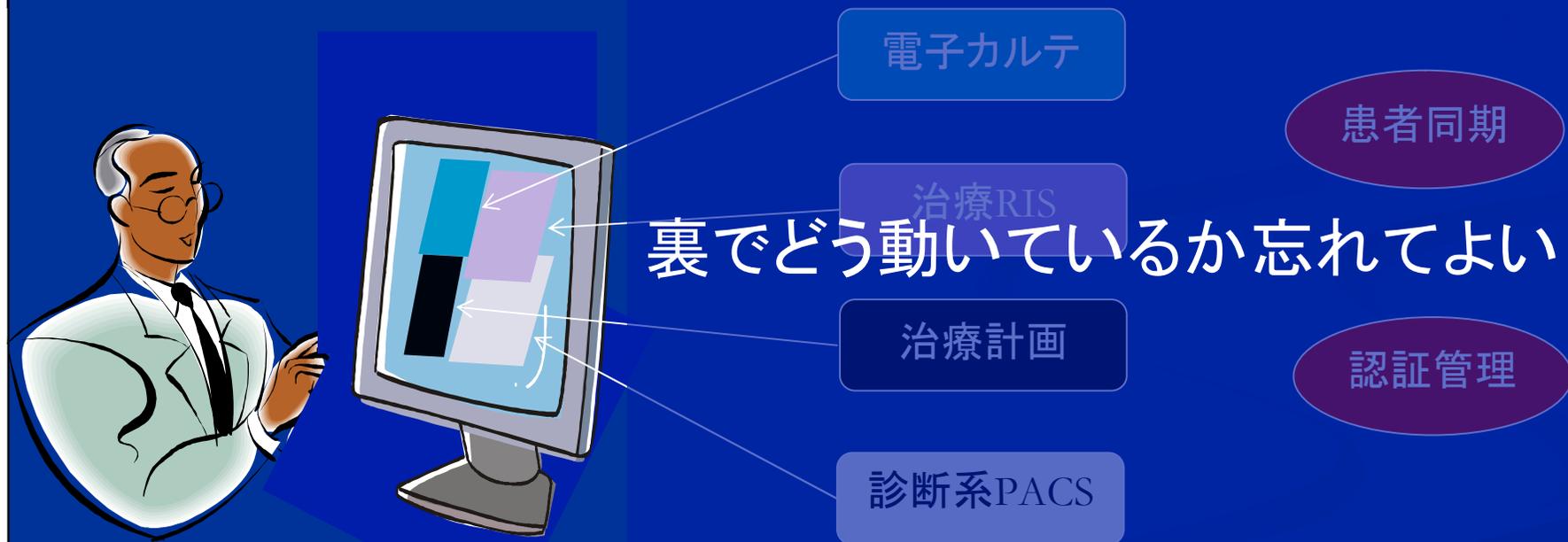
Enterprise Schedule Integration Profile

# 標準規格を用いた一元的永続的保管 IHE-RO による提案



# 放射線治療医ワークベンチ

1つの端末で、必要な情報がすべて得られ、オーダーも出せる  
ログインも一回、各システムが連携し、患者は一斉に変わる



すべて標準接続なら、好みの製品を組み合わせて利用できる

# まとめ

- 日本では、病院情報システムが普及している
- 病院情報システムと治療システムの連携が急務
- 施設ごと個別に解決していたが、標準案があれば医療関係者もベンダーも取り組みやすい
- 医療機器連携がうまくいくと、医療の効率、安全性、経済性を高める

## ESIのドキュメント

<http://ihe-j.org/comments/radiation-oncology/index.html>

[IHE-J RO TF Volume 1 Supplement for Enterprise Schedule Integration v0.1b.pdf](#)

[IHE-J RO Volume 2 Supplement EnterpriseIntegrationScheduling v0.7 jk jw b.pdf](#)